

TOYOTA F サスペンションスペーサーver3 構成説明書

注意事項

本商品は自動車整備士資格 3 級整備士相当の技能を持った方が、取り付けすることを前提としていますので、一般的な注意事項作業等については明記していません。フロントホイールアライメント点検を行ってください。本品は、車高アップ量 40mm 以下の場合には、「自動車部品を装着した場合の構造等変更検査等における取扱いについて（依命通達）」（平成 7 年 11 月 16 日付け運輸省自動車交通局長通達自技第 234 号・自整第 262 号）に規定されております、構造装置の軽微な変更には該当しますので、構造変更届は不要となります。ただしフロント 65mm アップの場合でも一般的にはリアの方が車高が高いため、全体的な車高で 40mm 以下の場合には構造変更の必要はありません

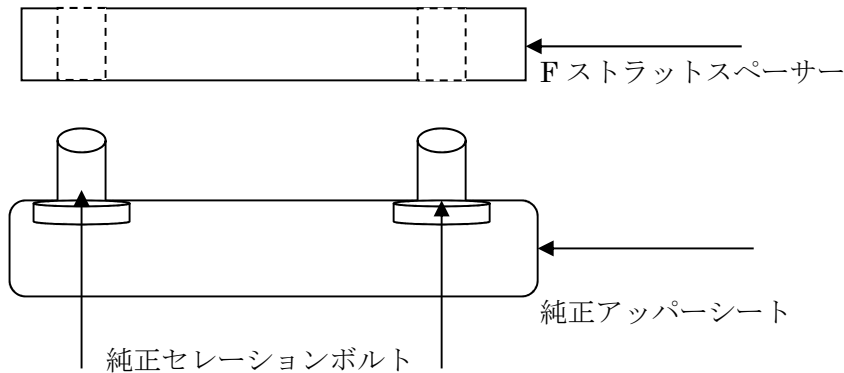
対応車種：TOYOTA 150 プラド / FJ クルーザー / 120 プラド / 215 サーフ 他

商 品 の 構 成

■-1 フロント 1 インチアップ・40mm アップ

1-1) F ストラットスペーサー x 2

1-2) F ストラットセレーションボルト・フランジナット x 6



- ★ F ストラットスペーサーは、サスペンション構造上、スペーサー厚みより車高が上がってしまうため、T=車高アップ量とはなりません。装着後基準値前後のアップ量となります。
- ★ 1 インチアップ=製品約 15mm
- ★ 40mm アップ=製品約 22mm

1-1:ストラットスペーサー組み込み時は、標準ストラットアッパーシートボルトを、付属の (2) ボルトにプレス等を使用し組み替えてください。その際に、カラー等を使用しアッパーシートが変形するのを防いでください。また、緩み防止等のために、交換ボルトが若干太くなっていますので、挿入時には注意を払ってください。

1-2:F ストラットスペーサーをアッパーシートに装着し、車両に組み込む。その際に、ナットは純正品ではなく、付属のフランジナットを使用してください。

- ★ リフトアップ量は車両状態により個体差がございますので、ご了承ください。
- ★ フロントホイールアライメント点検を行い、必要であれば調整を行ってください。
- ★ X-REAS KDSS 等の電子デバイス系サスペンションは装着未確認。
- ★ ご不明の点はお電話にてお問い合わせください。

TOYOTA R サスペンションスペーサー構成説明書

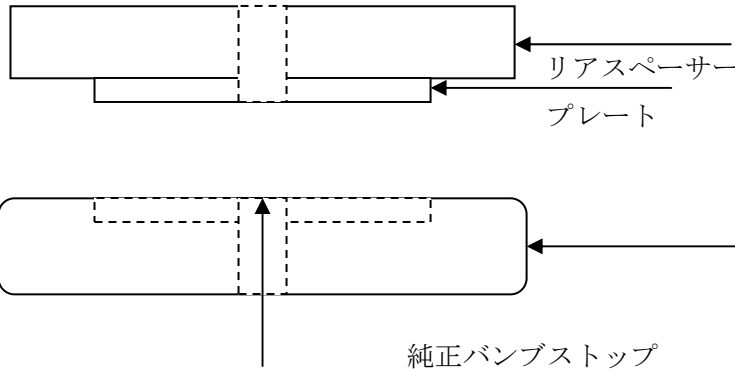
注意事項

本商品は自動車整備士資格 3 級整備士相当の技能を持った方が、取り付けすることを前提としていますので、一般的な注意事項作業等については明記しておりません。本品は、車高アップ量約 40mm 以下となっておりますので、「自動車部品を装着した場合の構造等変更検査等における取扱いについて（依命通達）」（平成 7 年 11 月 16 日付け運輸省自動車交通局長通達自技第 234 号・自整第 262 号）に規定されております、構造装置の軽微な変更
に該当しますので、構造変更届は不要となります。

対応車種：TOYOTA 150 プラド / FJ クルーザー / 120 プラド / 215 サーフ

商 品 の 構 成

- 1) R コイルスペーサー x 2
 - 2) 位置決めプレート
 - 3) バンプストップ固定ボルト(150 プラド=M8x30)(FJ=M8x50)(120 プラド/215 サーフはなし) x 2
- ↑キャップボルト：ワッシャーは装着できません



★リア

- ① コイルスプリング、バンプストップを取り外す
 - ② リアバンプストップを 3) バンプストップ固定ボルトを使用しスペーサー+プレートに装着し、車両に組み込む。
必要であればネジロックを使用してください（推奨）
 - ③ コイルスプリングを装着する
- ★ リフトアップ量は基本的にスペーサー製品厚み＝リフトアップ量となります。
 - ★ リフトアップ量は車両状態により個体差がございますのでご了承ください。
 - ★ X-REAS KDSS 等の電子デバイス系サスペンションは装着未確認。
 - ★ ご不明の点はお電話にてお問い合わせください。

製造者・販売責任者 MUDJAYSON 株式会社
〒339-0078 埼玉県さいたま市岩槻区掛 543-3
TEL:048-878-9950 FAX:048-878-9951
EMAIL:kai@mudjayson.com
HP:http://mudjayson.com